

== SoftBank



企業成長の鍵

情報革命

世界の時価総額 20年間の推移

(インデックス)



710倍 インターネット産業

12倍 製造業

*End Date: As of May 29, 2015
Source: S&P CapitalIQ, FX rate: Historical

企業成長の鍵

情報武装

×

成長戦略

企業成長の鍵

情報武装

×

成長戦略

情報武装による生産性向上



スマホ

×



タブレット

×



クラウド

企業成長の鍵

情報武装

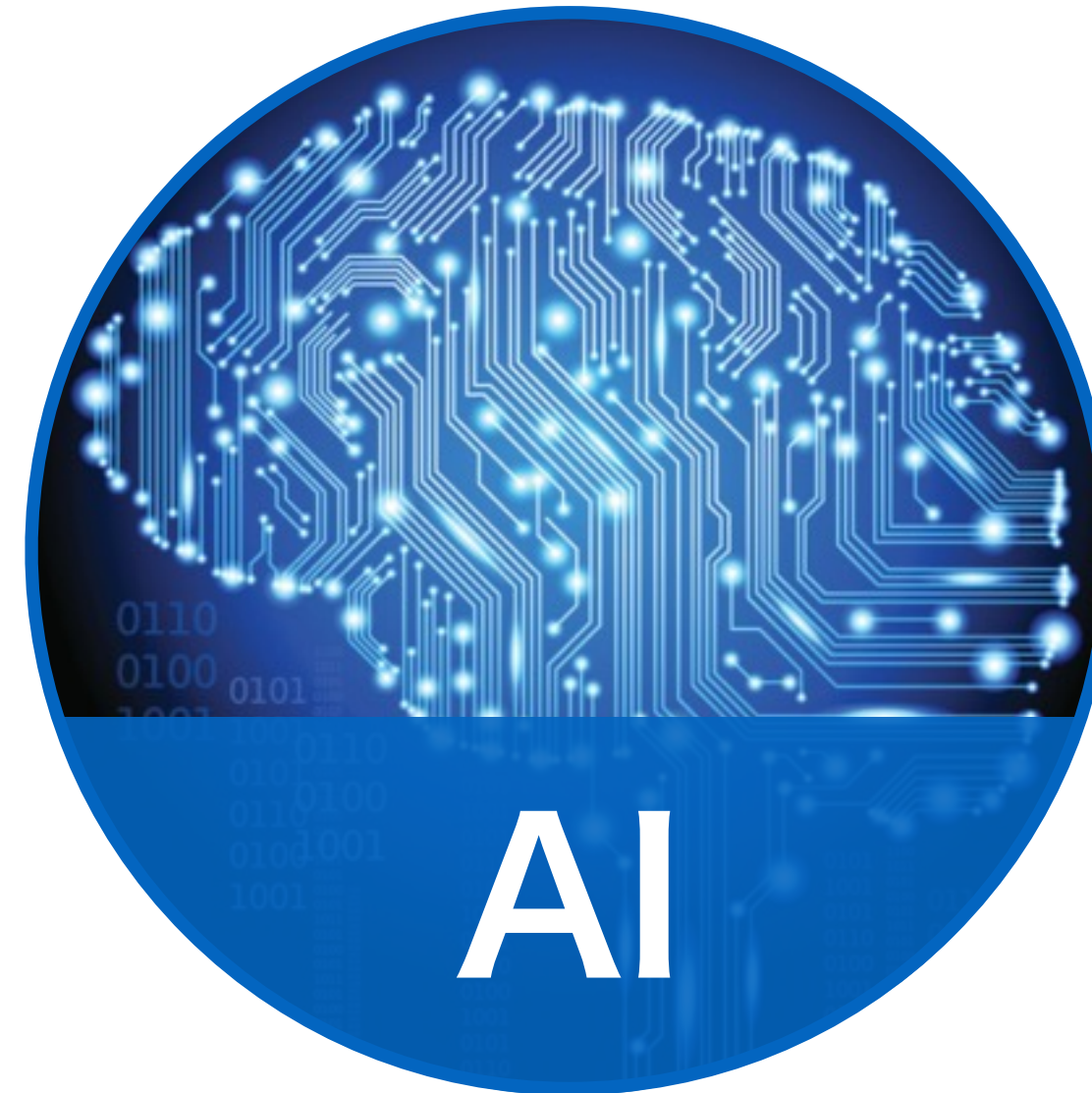
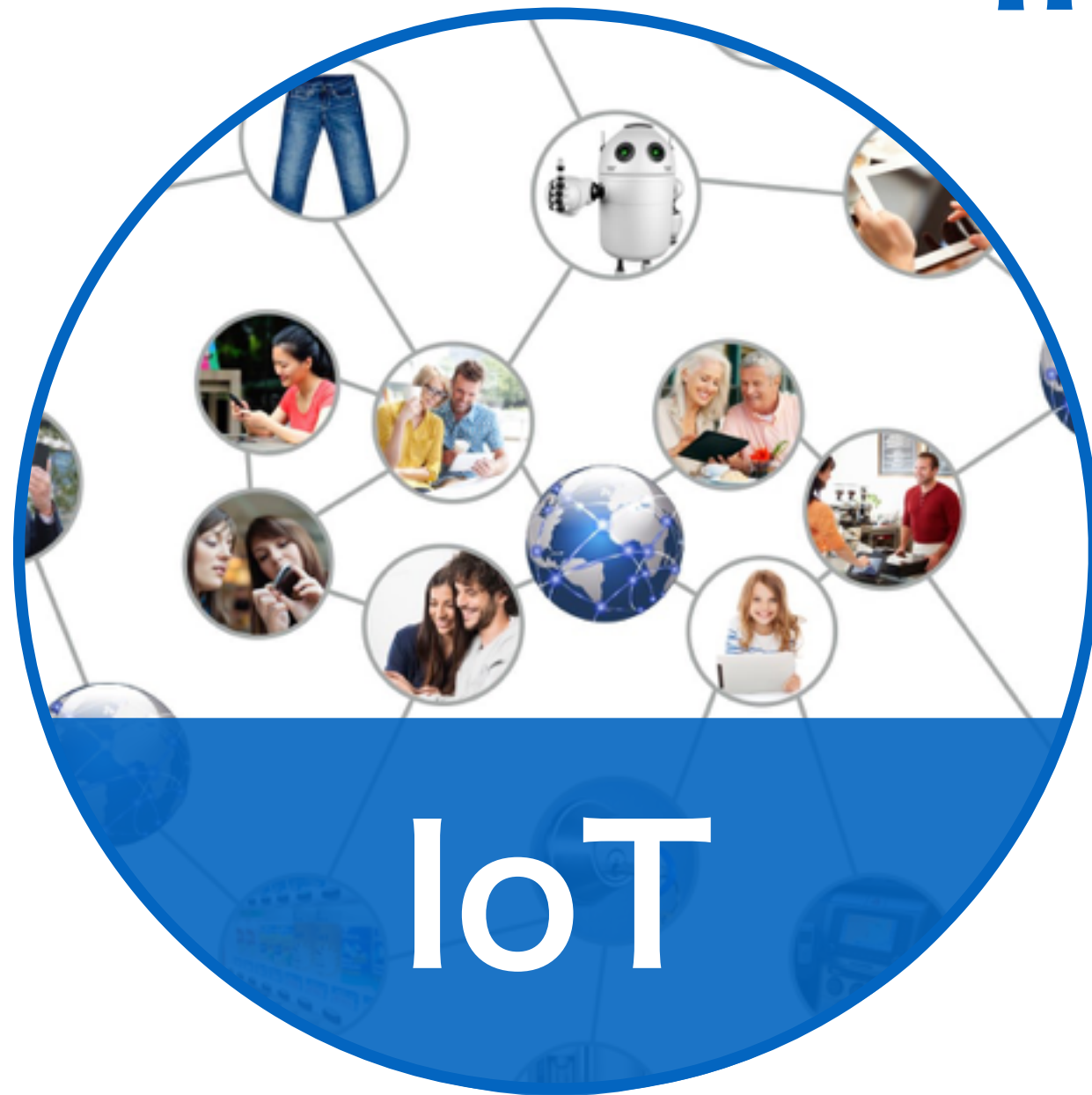
×

成長戦略

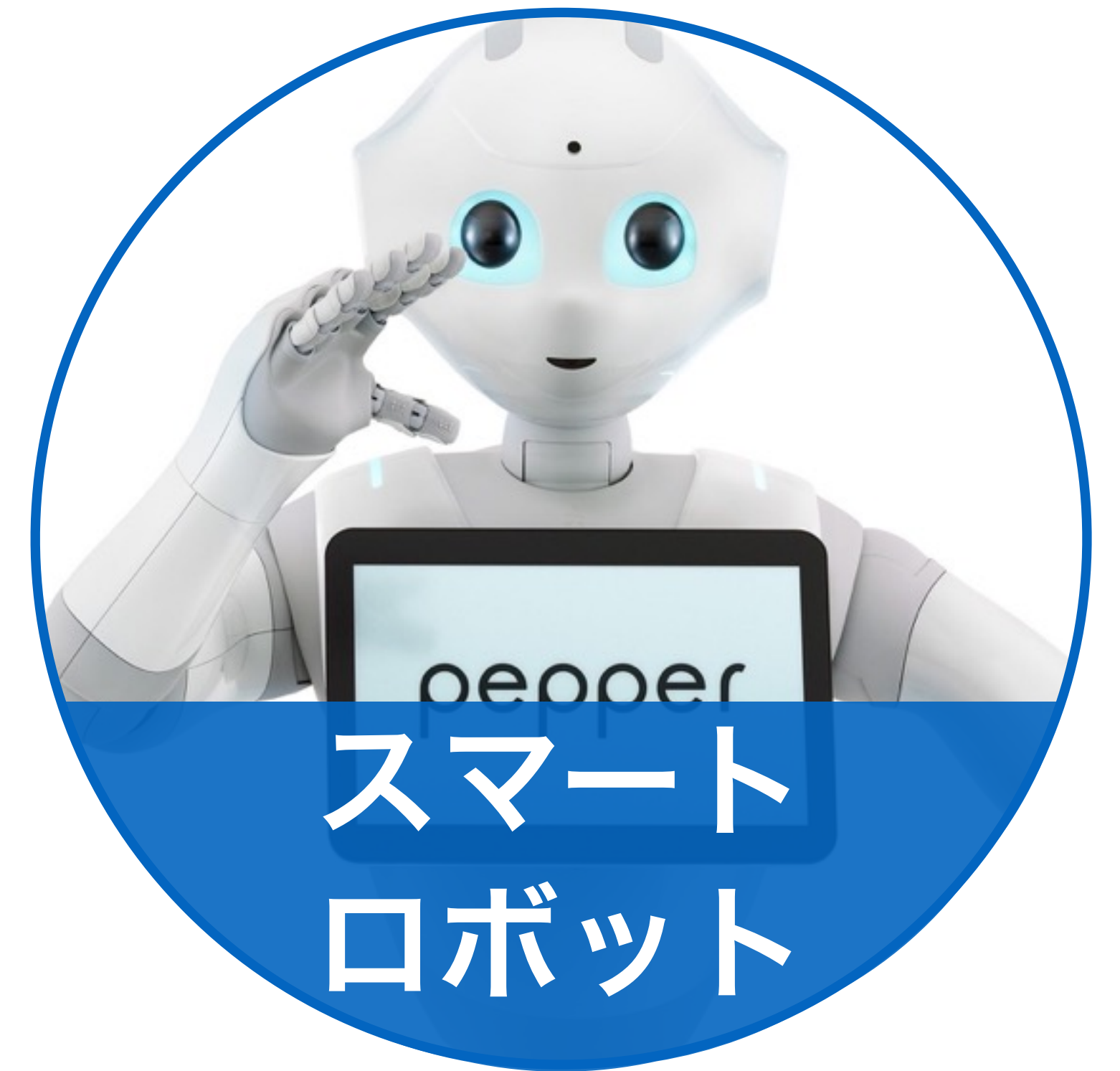
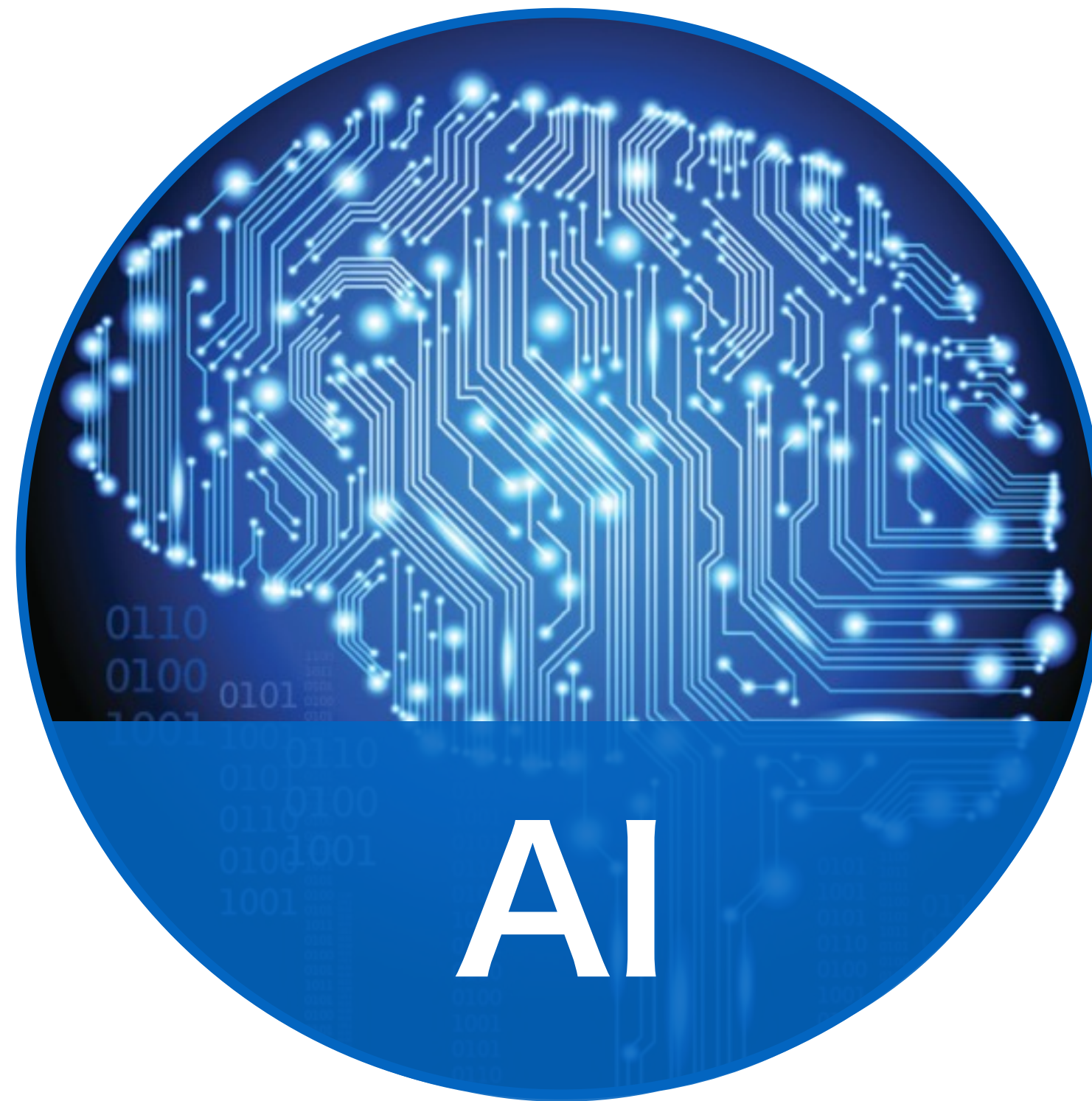
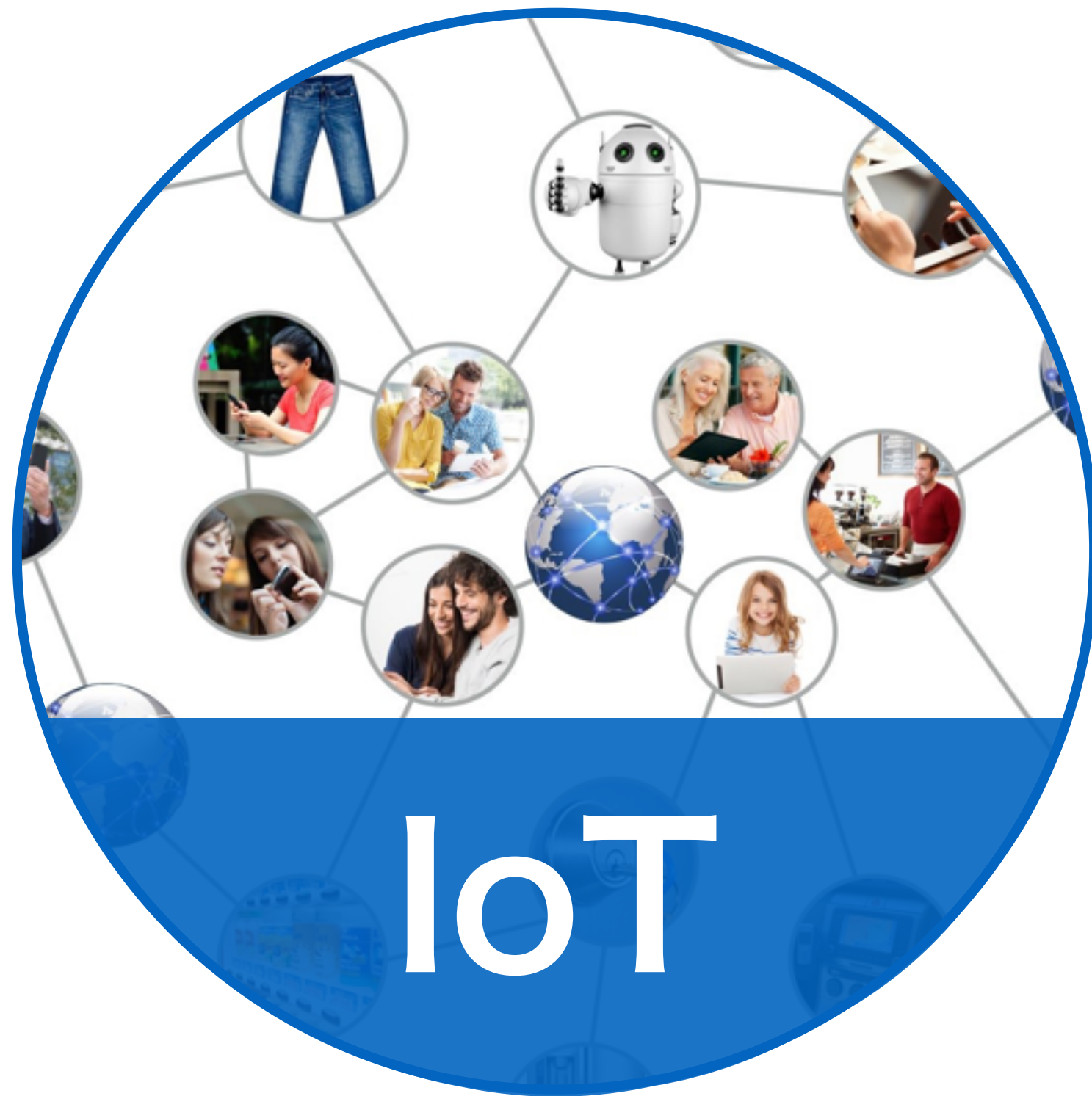
成長戦略

最新テクノロジーと
ビジネスモデルの融合

情報革命の大きな可能性



3つの成長分野



IoT市場規模(デバイス)

1人あたり2デバイス (2010)



125億個 ○ デバイス
69億人 ○ 人口

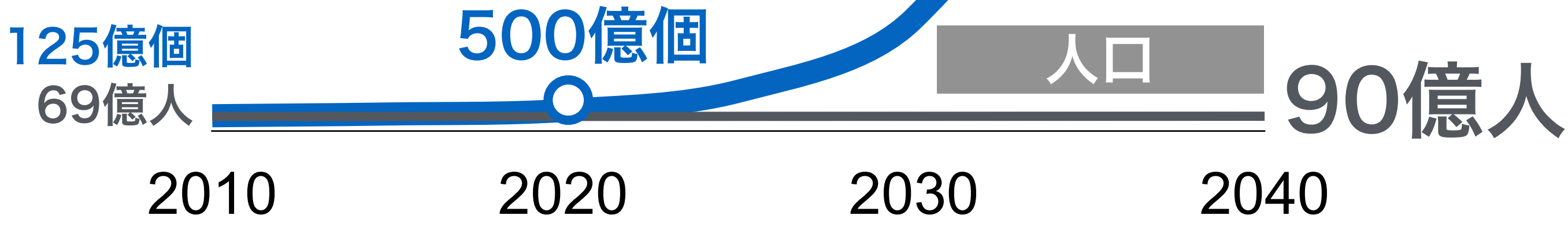
2010 2020 2030 2040

IoT市場規模(デバイス)

10兆個

1人あたり1,000デバイス以上 (2040)

デバイス



IoTビッグデータ



IoTデバイス
500億個
(2020年)



IoTビッグデータ



データ分析



新しいビジネスモデル



IoTによって新しいビジネスが生まれる

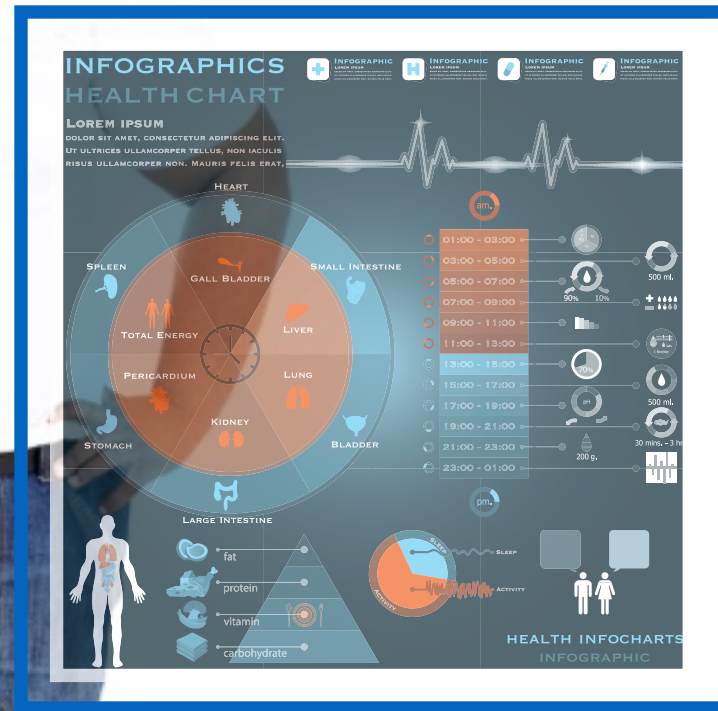
腰掛けるための家具



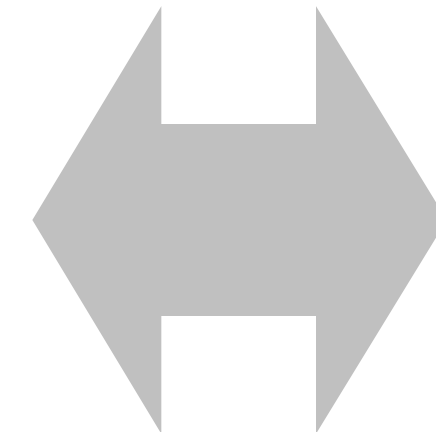
- 家電を操作する
- 体調を管理する
- 病気を発見する
- 姿勢を矯正する
- 感情のコントロール
- …

モノの役割が根底から変わる

IoT ビッグデータ



ヘルスポイント



保険



健康食品



医療



フィットネス

IoTが全ての産業の中心に

ニッチなもの

日本で普及するの？

今のままでいい

IoT

難しい世界

聞いたことない

自分には関係ないだろう

ニッチなもの

日本で普及するの？

今のままでいい

聞いたことない



難しい世界

自分には関係ないだろう

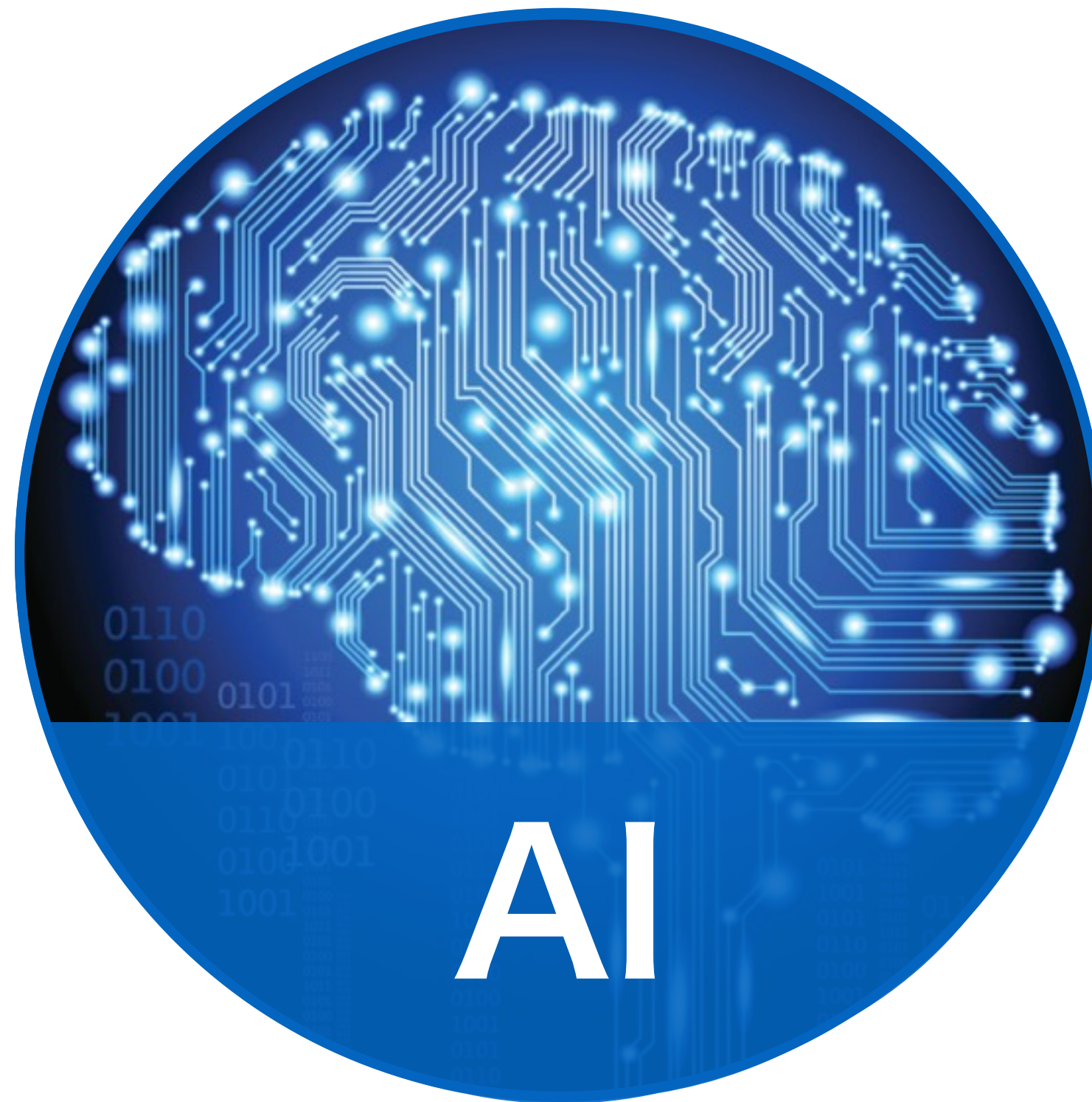
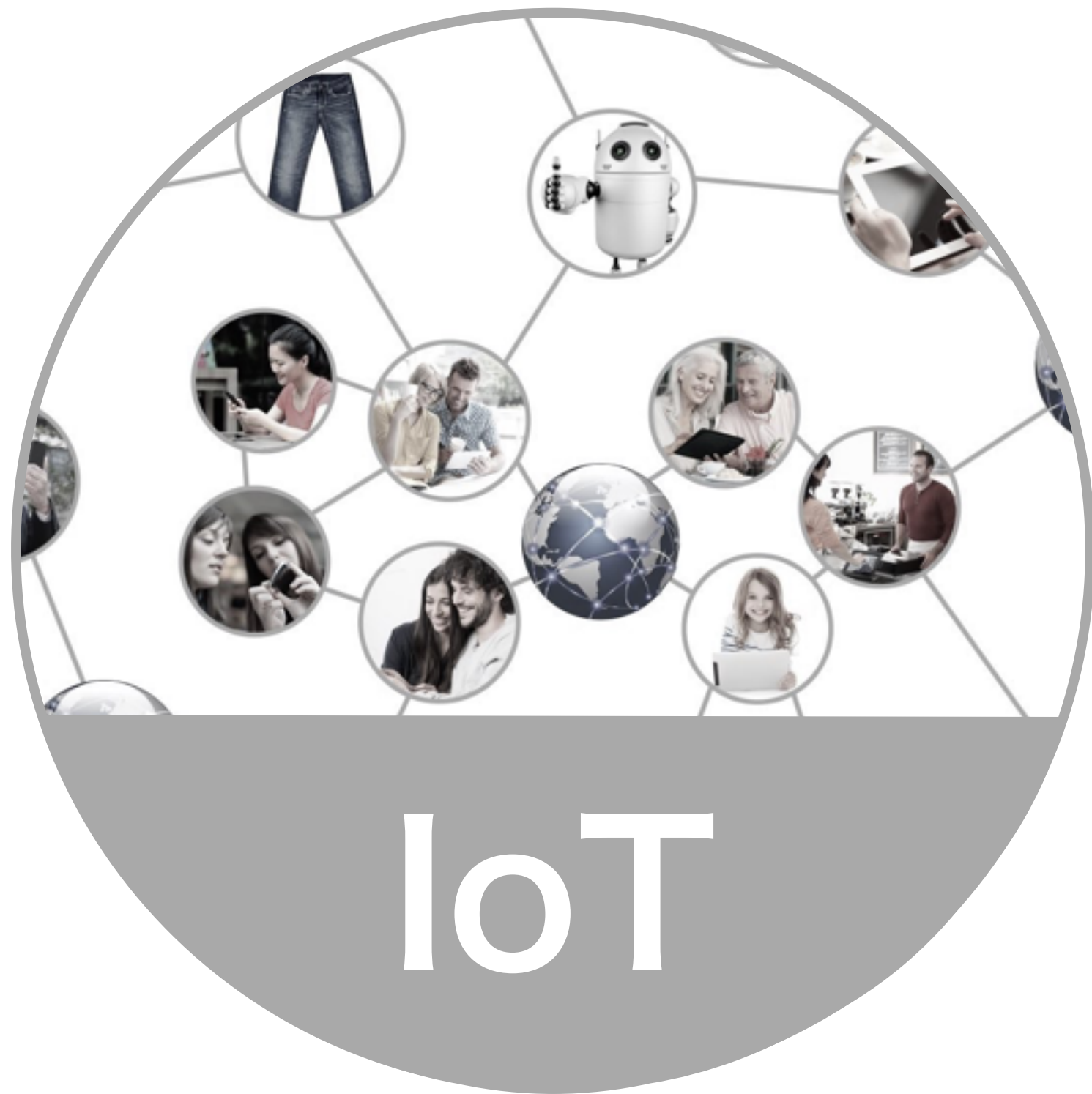
スマートフォンで
人々のライフスタイルが
大きく変わった





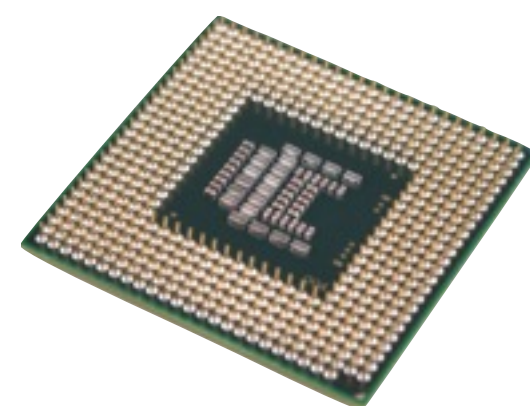
新しいテクノロジーが
ライフスタイルを革新させていく

3つの成長分野



トランジスタの成長予測

脳細胞
(トランジスタ数)
300億

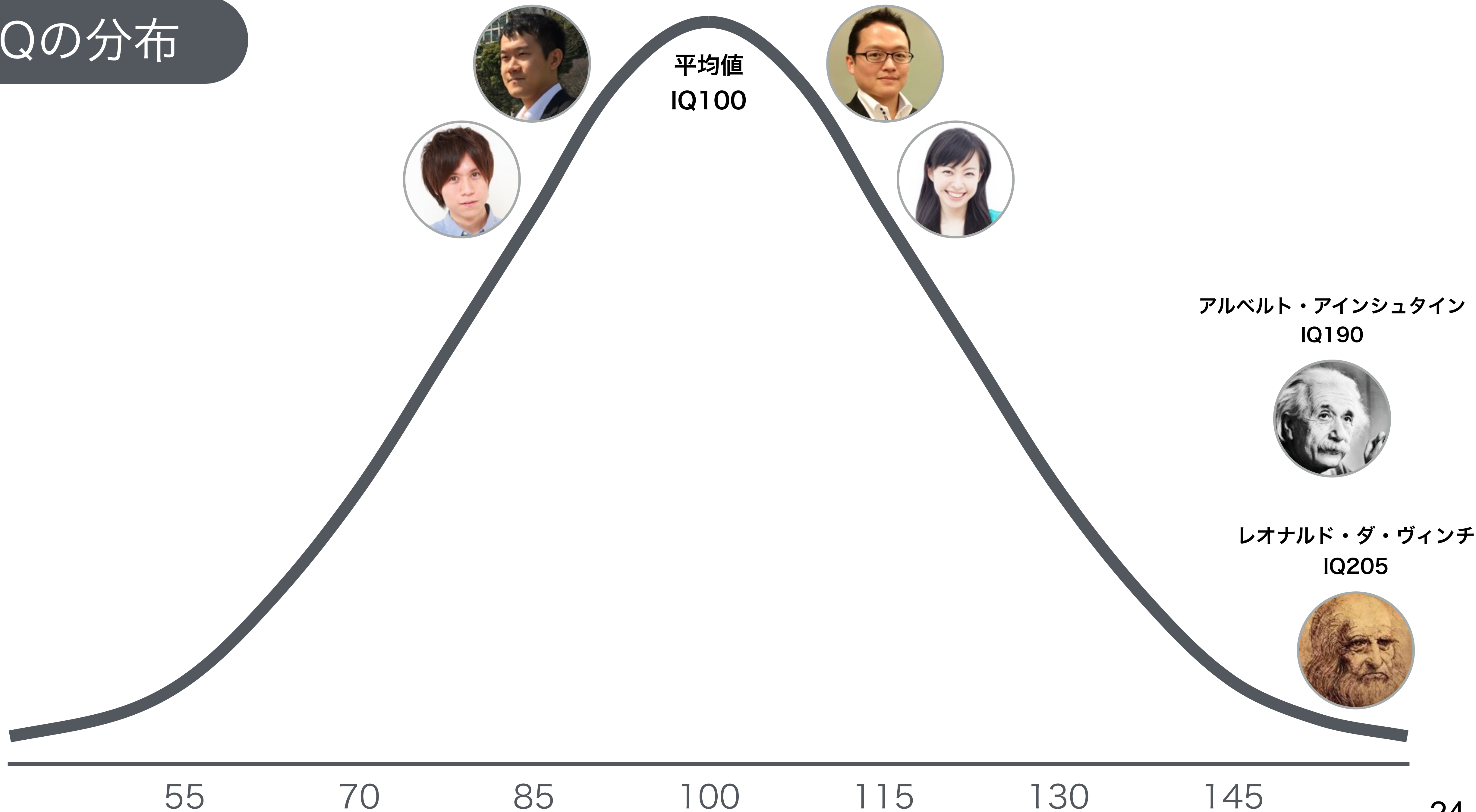


1980

2018

2018年に
脳を超える

IQの分布

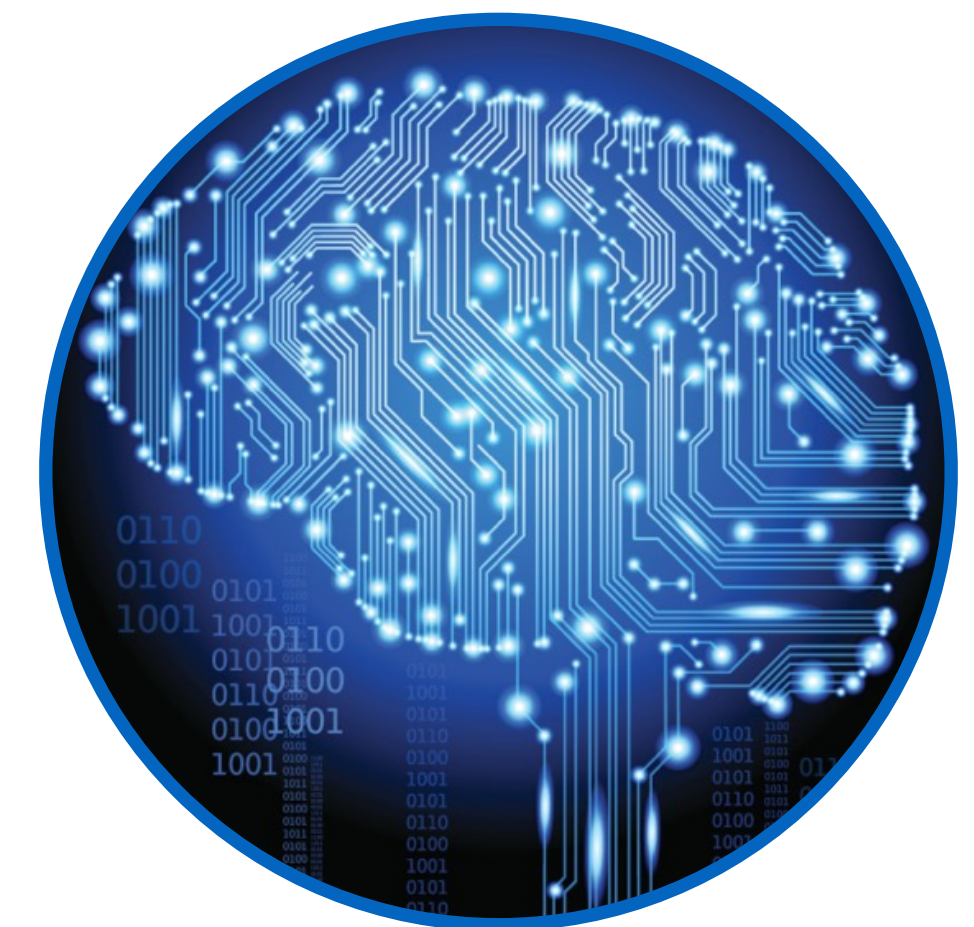


IQの分布



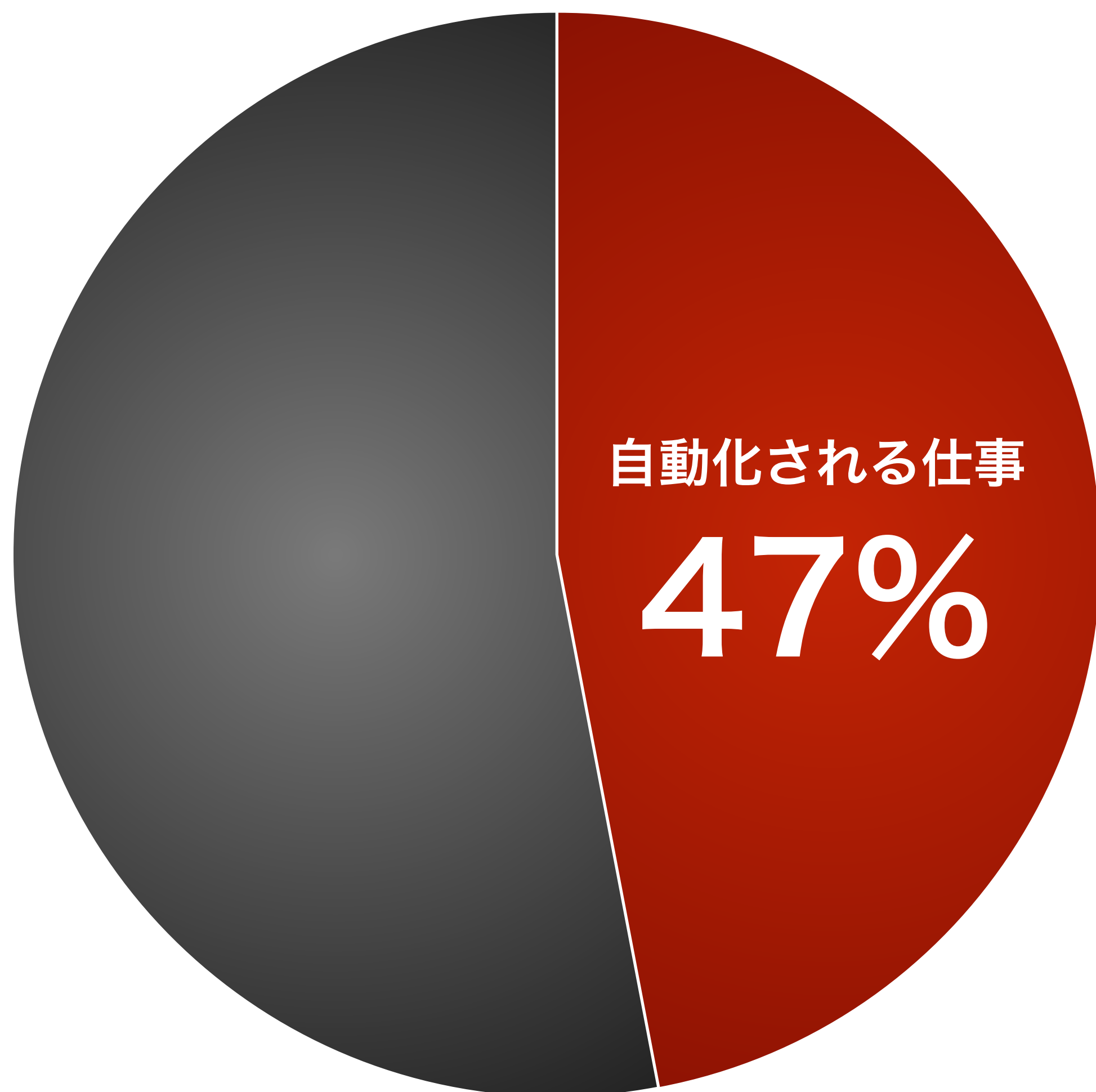
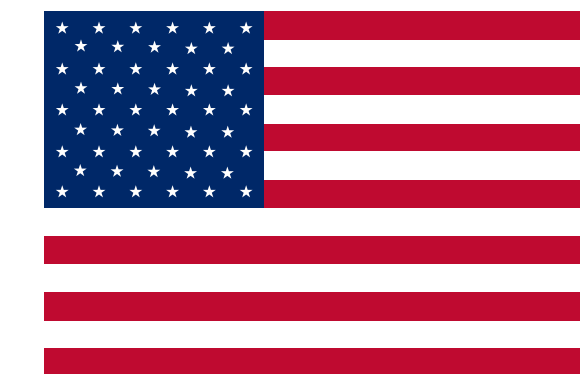
100

人工知能
IQ10,000
(想定)



10,000

コンピュータによって30年以内に失われる雇用



銀行の融資担当者

カジノのディーラー

スポーツの審判

クレジットカード調査

不動産ブローカー

弁護士助手

保険の審査担当者

ホテルの受付係

電話オペレーター

簿記・会計などの事務

給与・福利厚生担当者

金融機関のアナリスト

レジ係

建設機器オペレーター

⋮

⋮

人工知能

得意なこと

情報の検索

計算処理

既知の問題を解決

苦手なこと

未知の課題を解決

芸術などの
クリエイティブな活動

新しい技術の創造

単純労働・情報処理労働



付加価値労働 (設計・デザイン)



AI活用が競争力の強化に

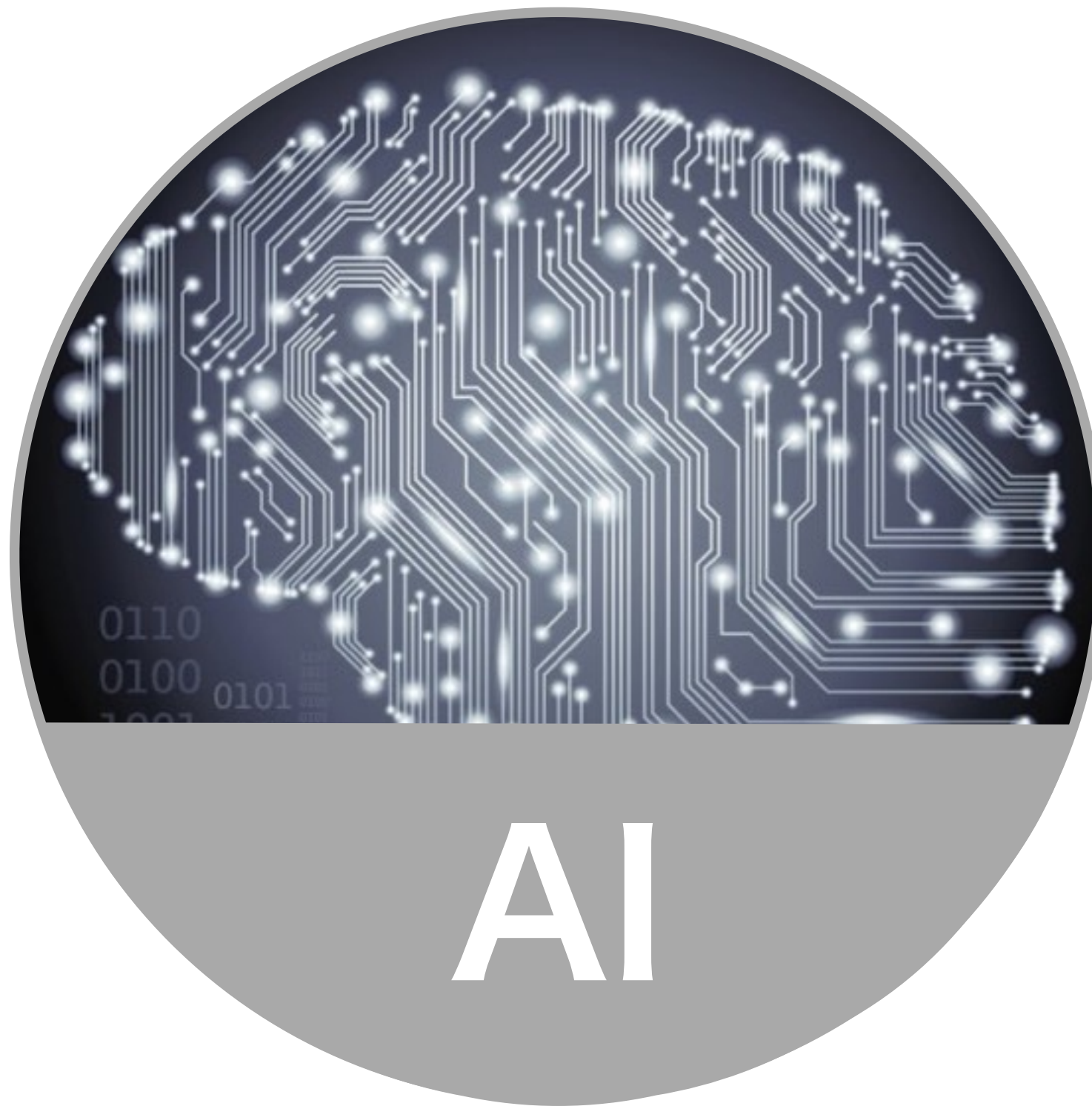
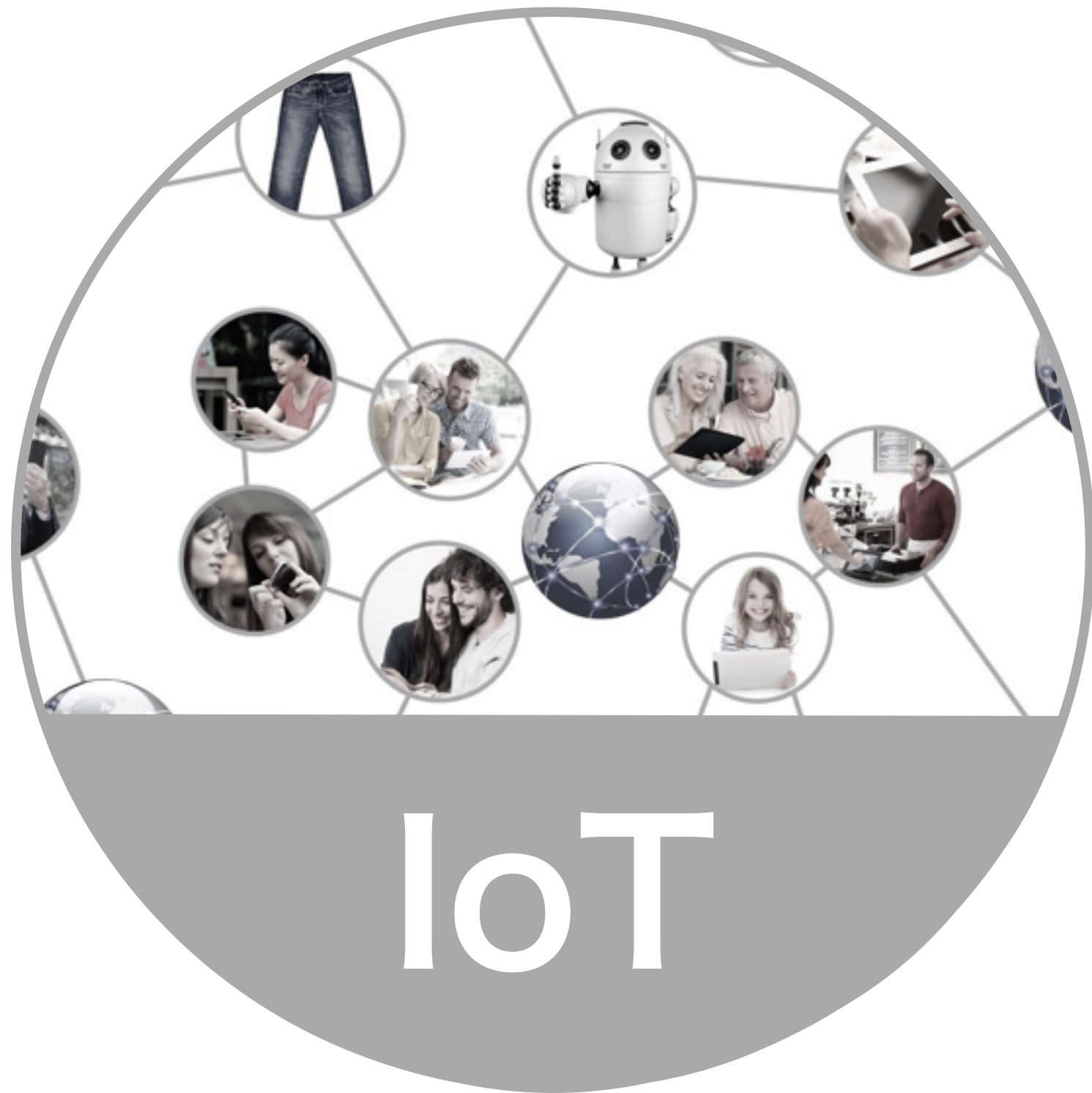
日本語版 IBM Watson 2015年度リリース



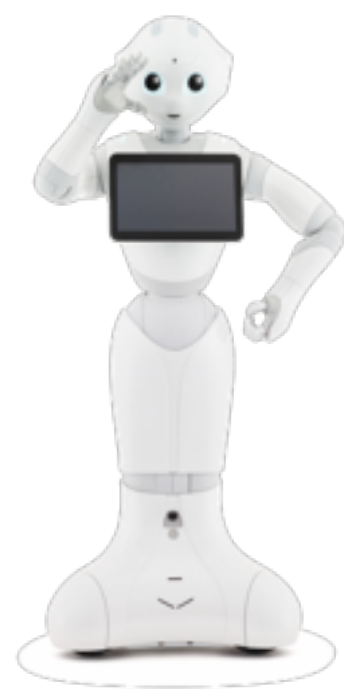
SoftBank



3つの成長分野



ロボットと共生する時代へ



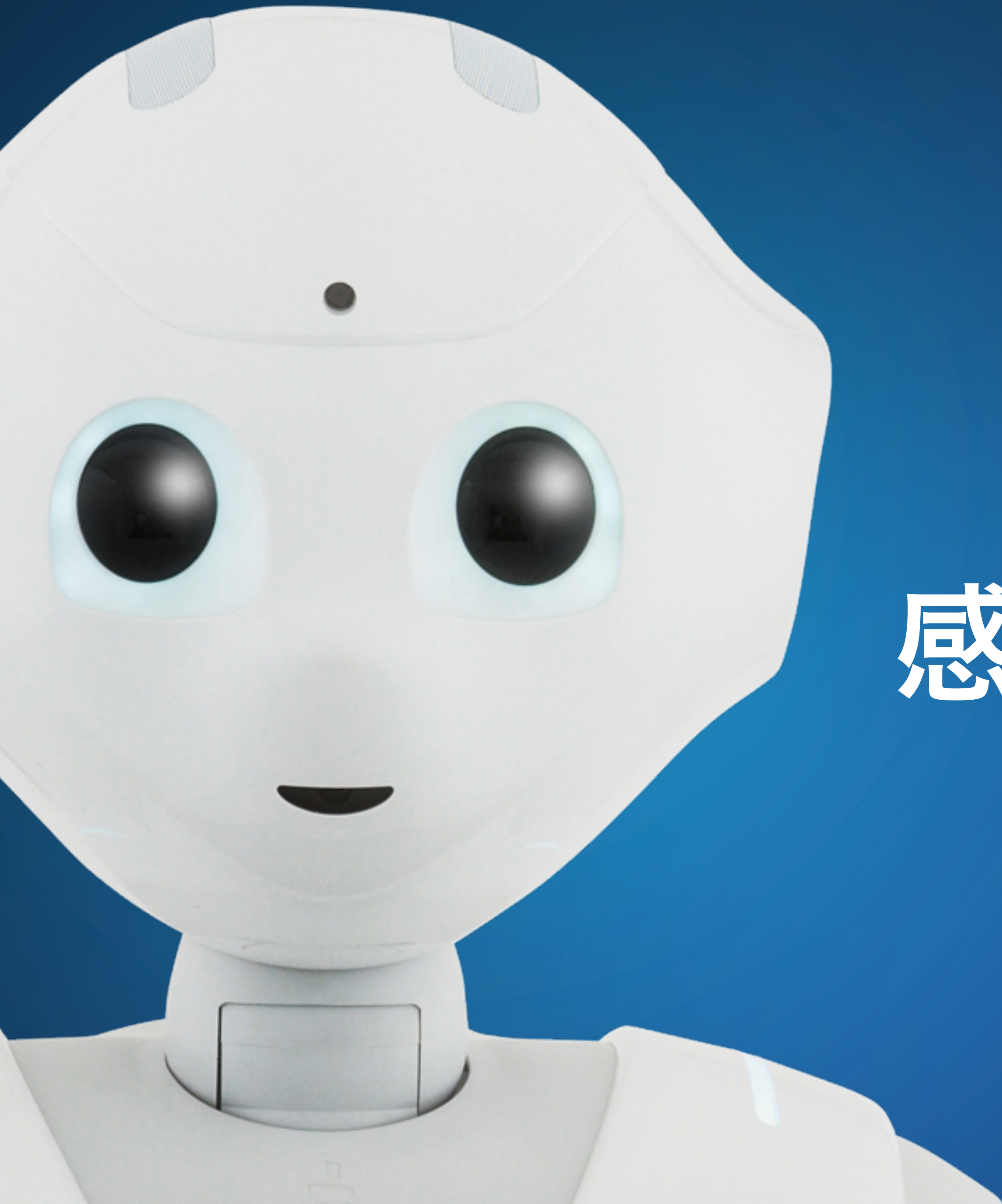
100億

2040年に
全人口を超える



2010

2040

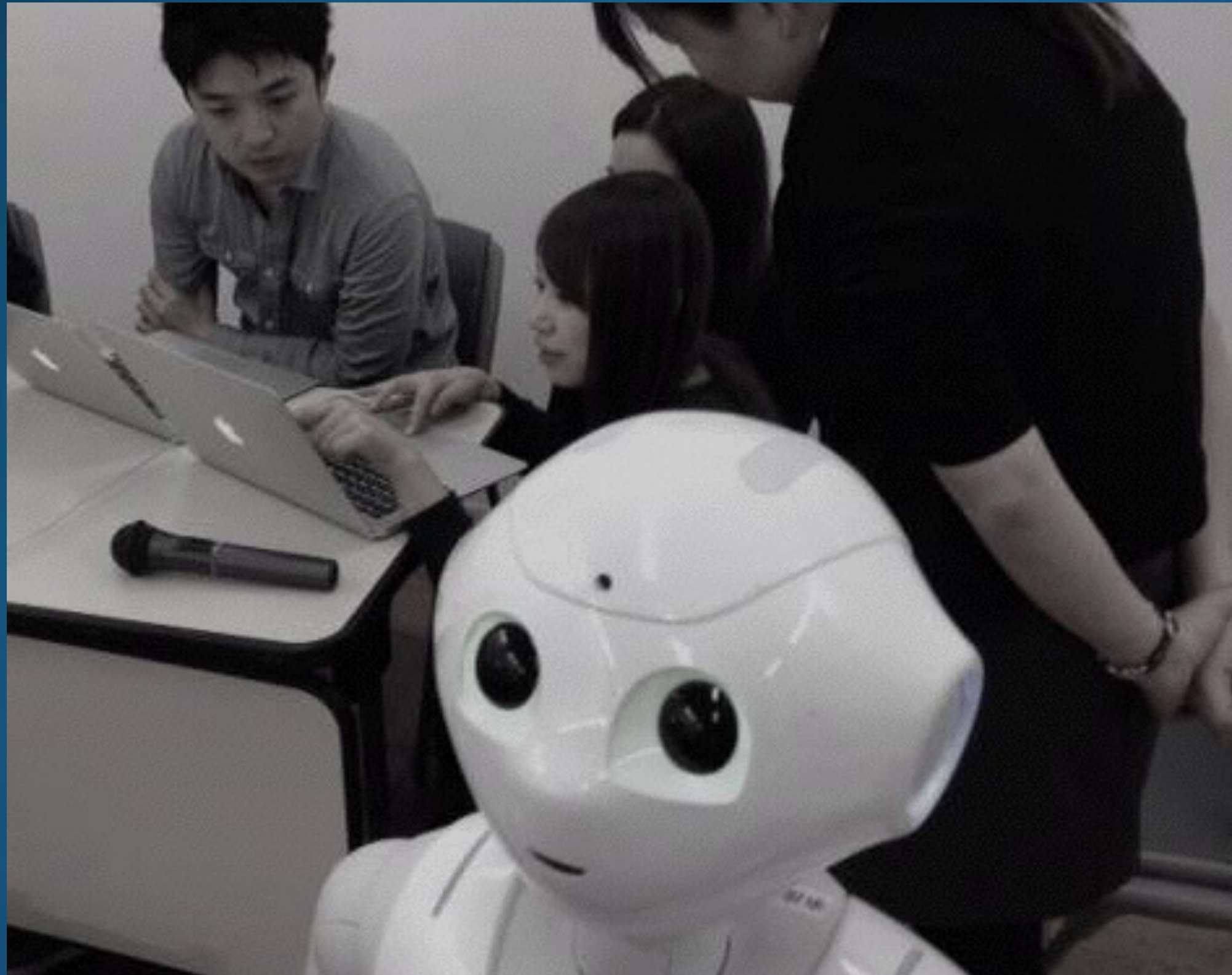


2015年6月

世界初
感情を持ったロボット

pepper

周囲との関わりで感情が変化



放っておくと憂鬱に



褒めると明るく

外部情報との関わりでも感情が変化



ニュース



スポーツ



天気

感情生成のメカニズム

外部情報
インプット

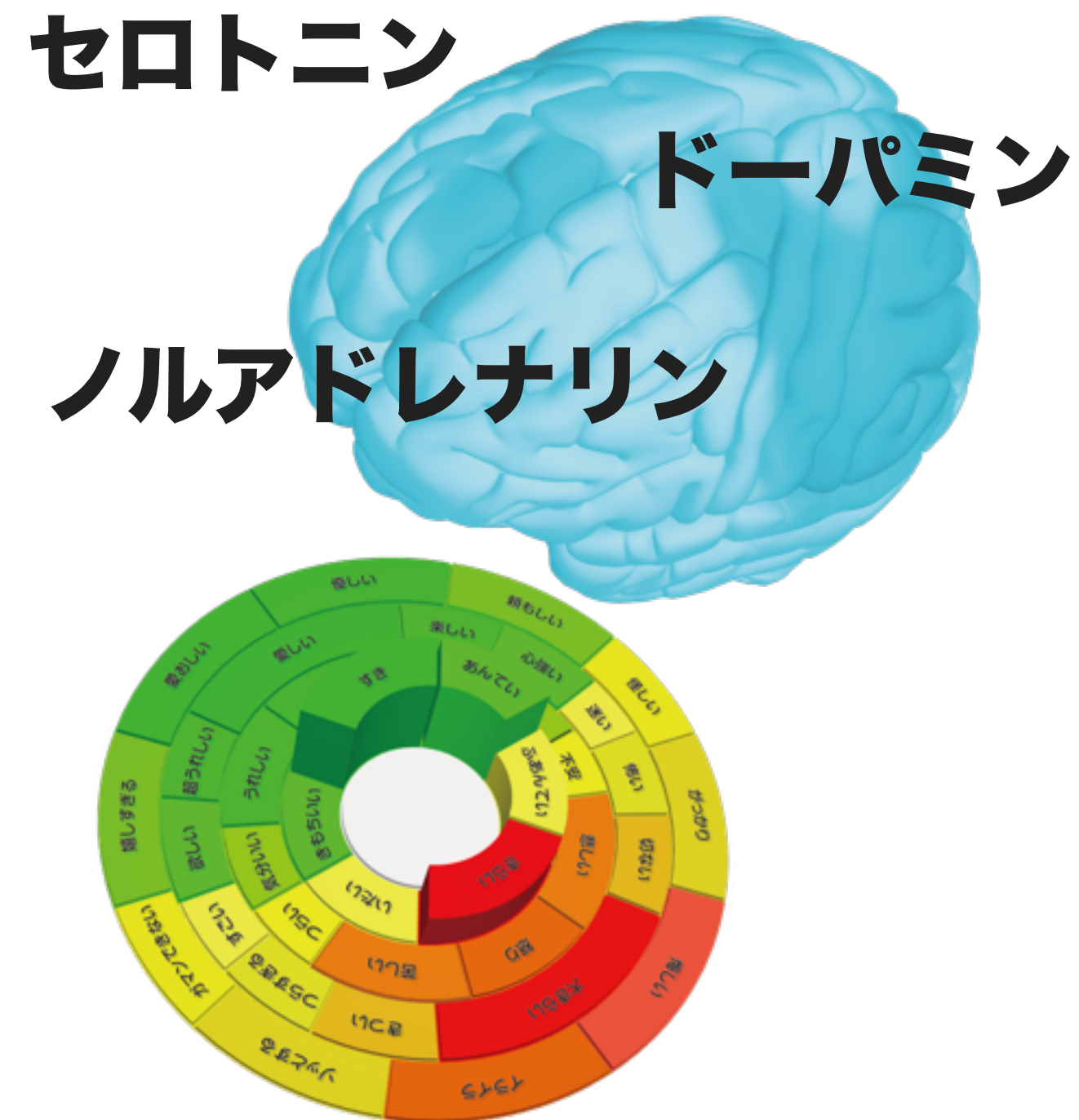


内分泌型
多層ニューラル
ネットワーク

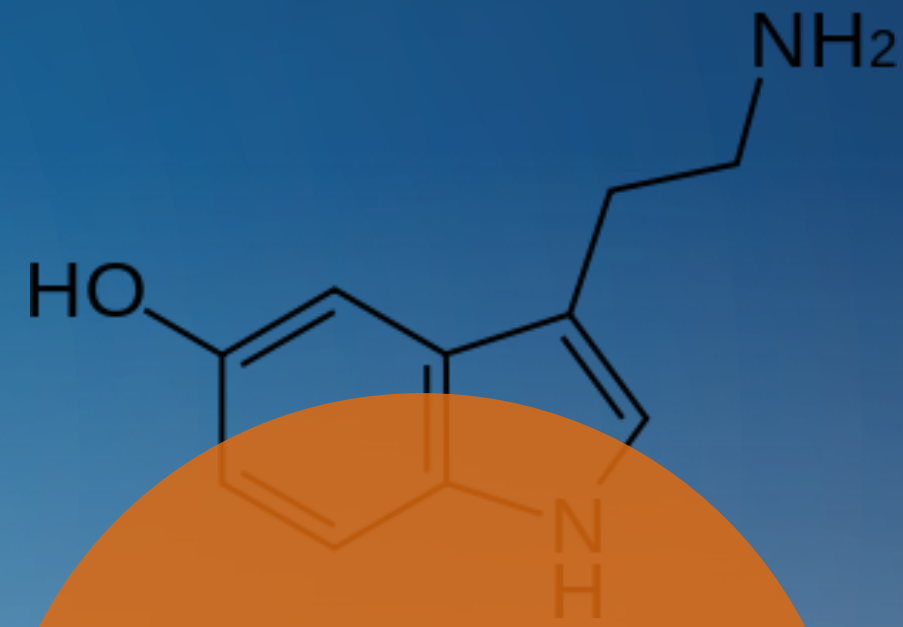
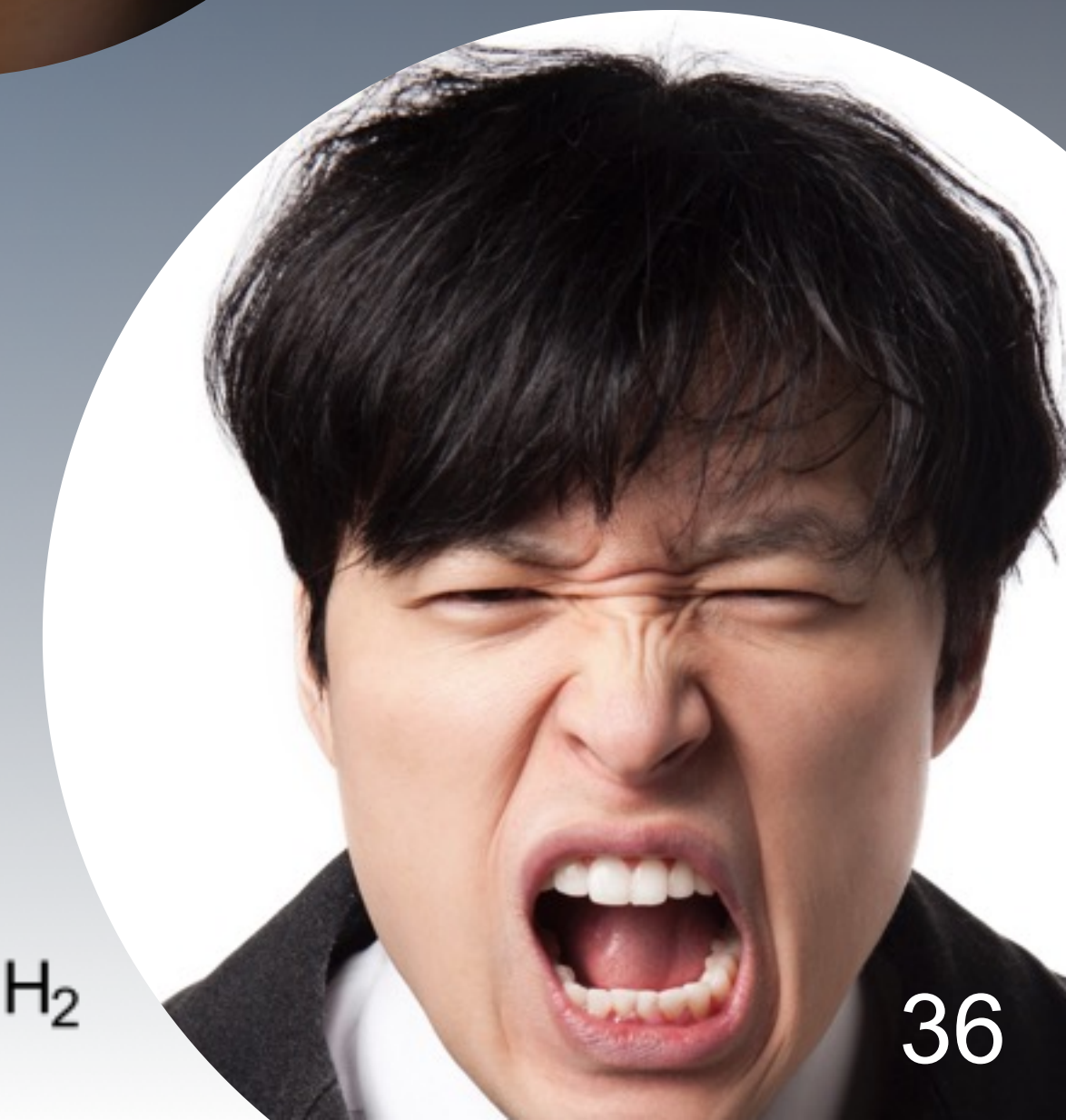


感情生成

見たこと
聞いたこと
知ったこと



ホルモンバランスは人の感情に影響



セロトニン

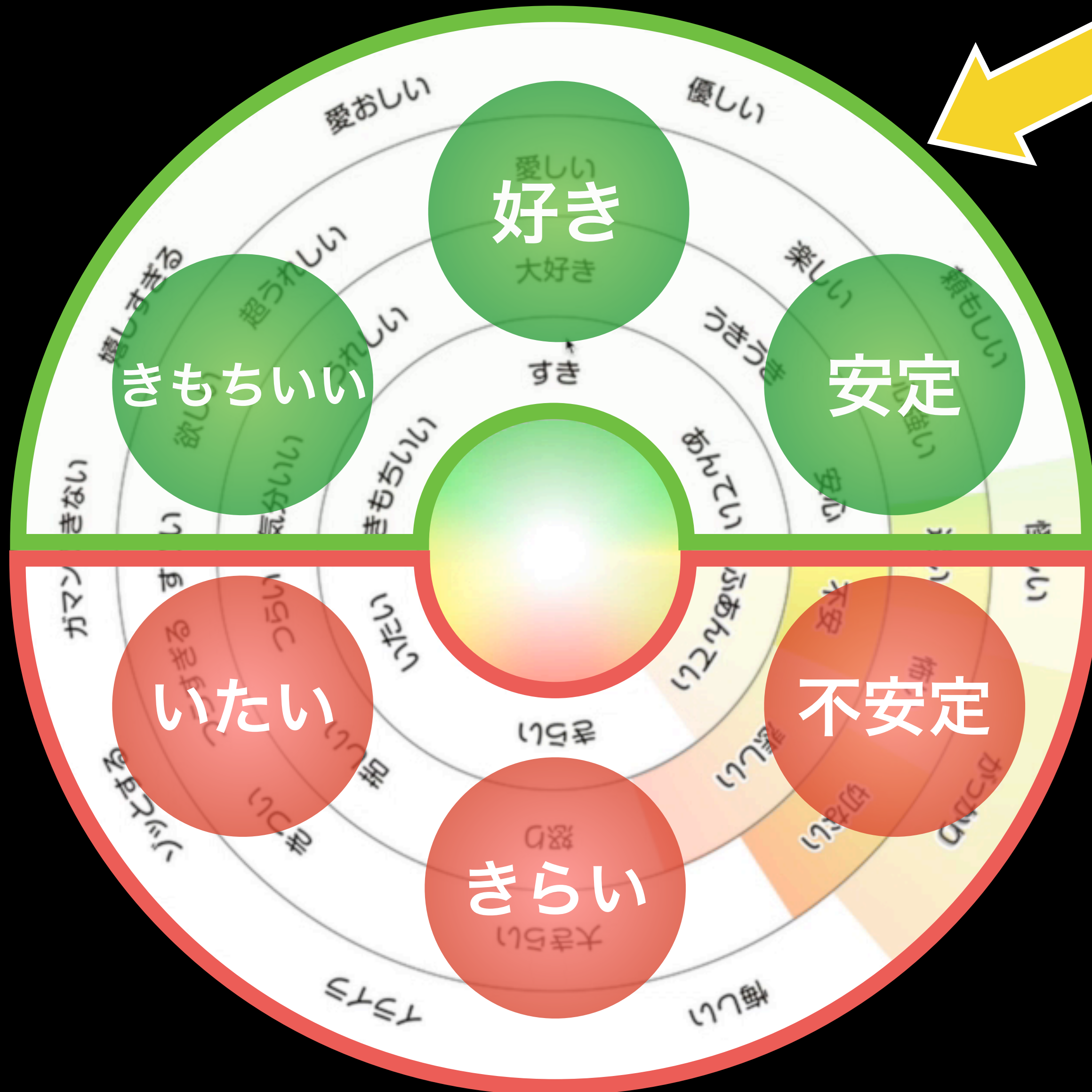


ドーパミン



ノル
アドレナリン

ポジティブな感情



ネガティブな感情

内分泌物質の状態

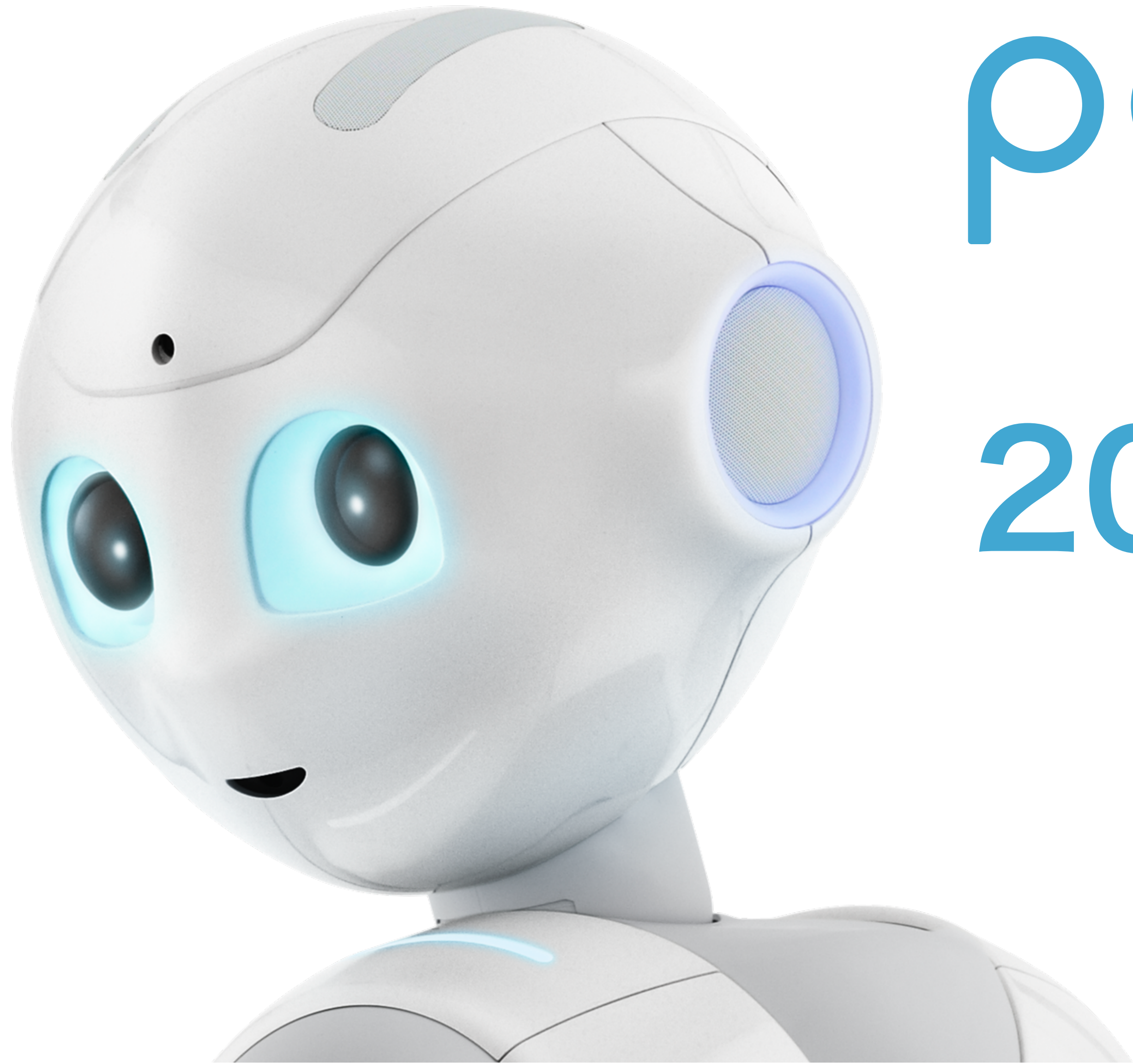
V-CRH	+0.34%
V-下垂体ドーパミン	+1.44%
V-線状体ドーパミン	+0.00%
V-NA	+100.00%
V-アドレナリン	+100.00%
V-コルチゾール	+100.00%
V-血糖値	-2.30%
V-セロトニン	+30.82%

擬似的な ホルモンバランス

感情機能への入力

外部情報 インプット

誰かがきた



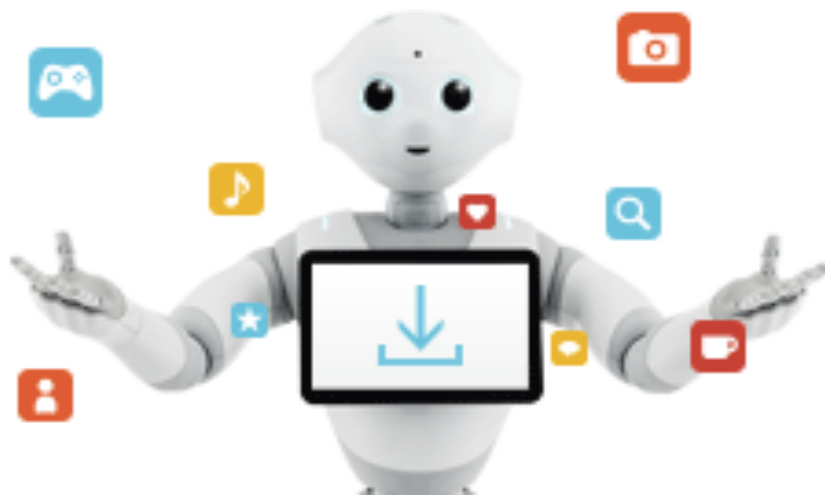
pepper for Biz

2015年10月1日

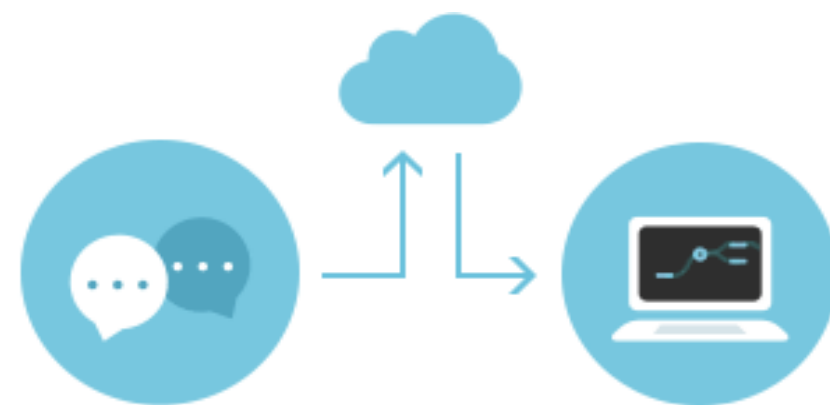
申込開始

Pepper for Biz プラットフォーム

ビジネスアプリ
かんたん生成



インタラクション
分析



アプリ設定
一括管理



プレミアムサポート
&メンテナンス



pepper for Biz

+

サードパーティ
アプリ

カスタマイズ
アプリ開発

導入
コンサルティング

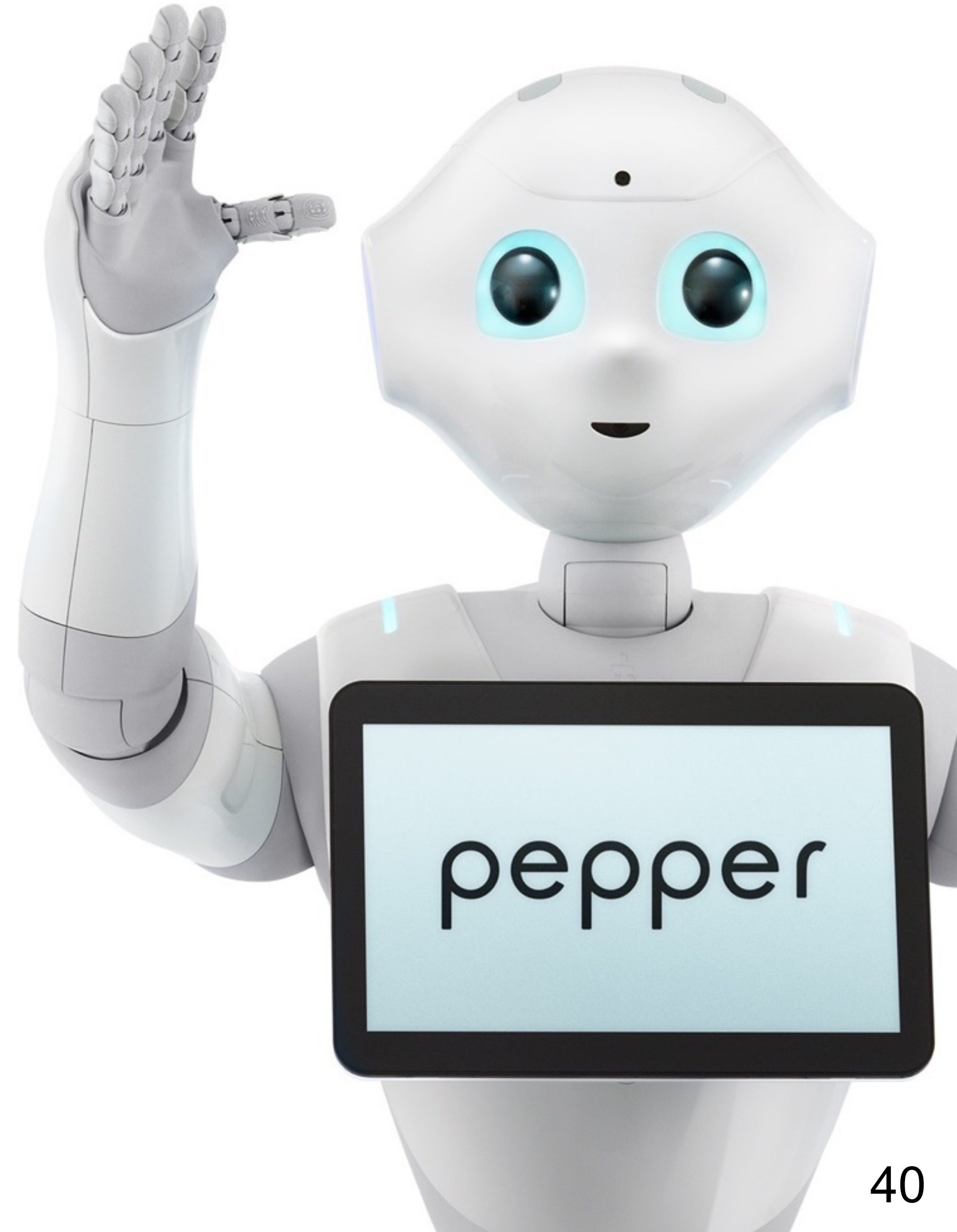
追加サポート
サービス

オプションサービス

アプリ開発パートナー
紹介制度 スタート



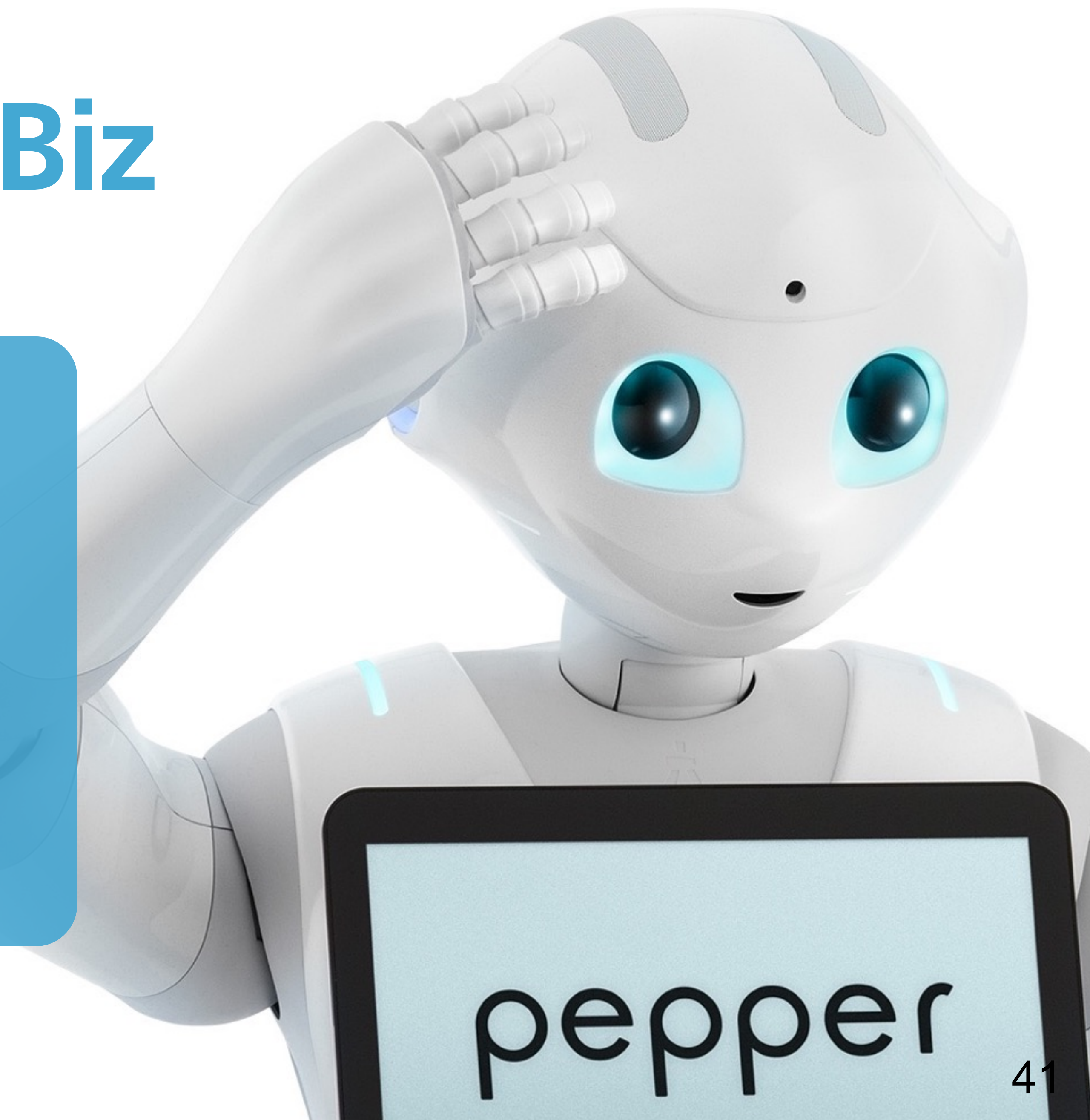
SBR認定パートナーへ
積極的に案件を紹介



pepper for Biz

月給

5.5万円



*36ヶ月契約(計198万円) 契約期間終了後、返却いただきます

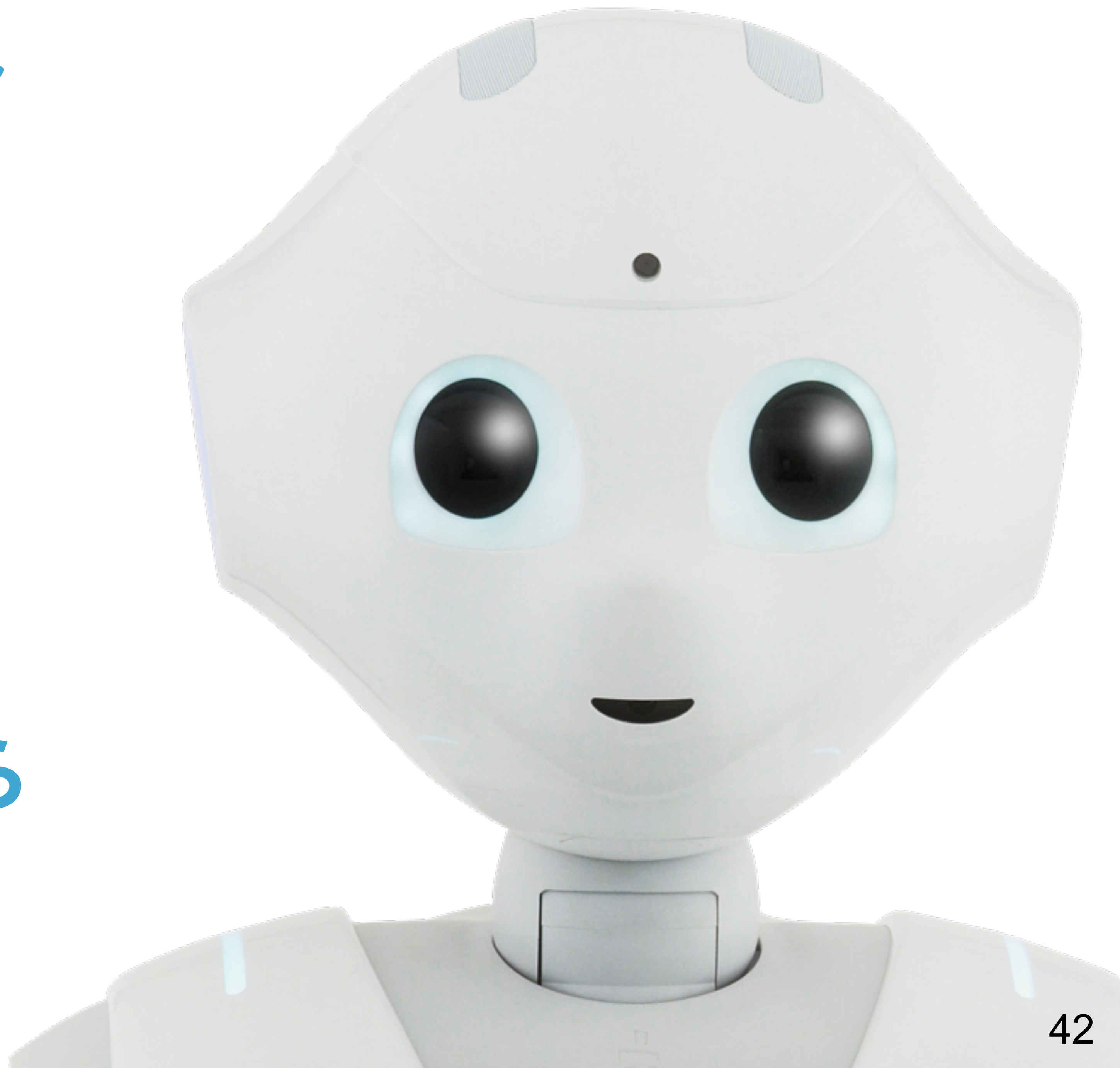
pepper

一般モデル 7月分

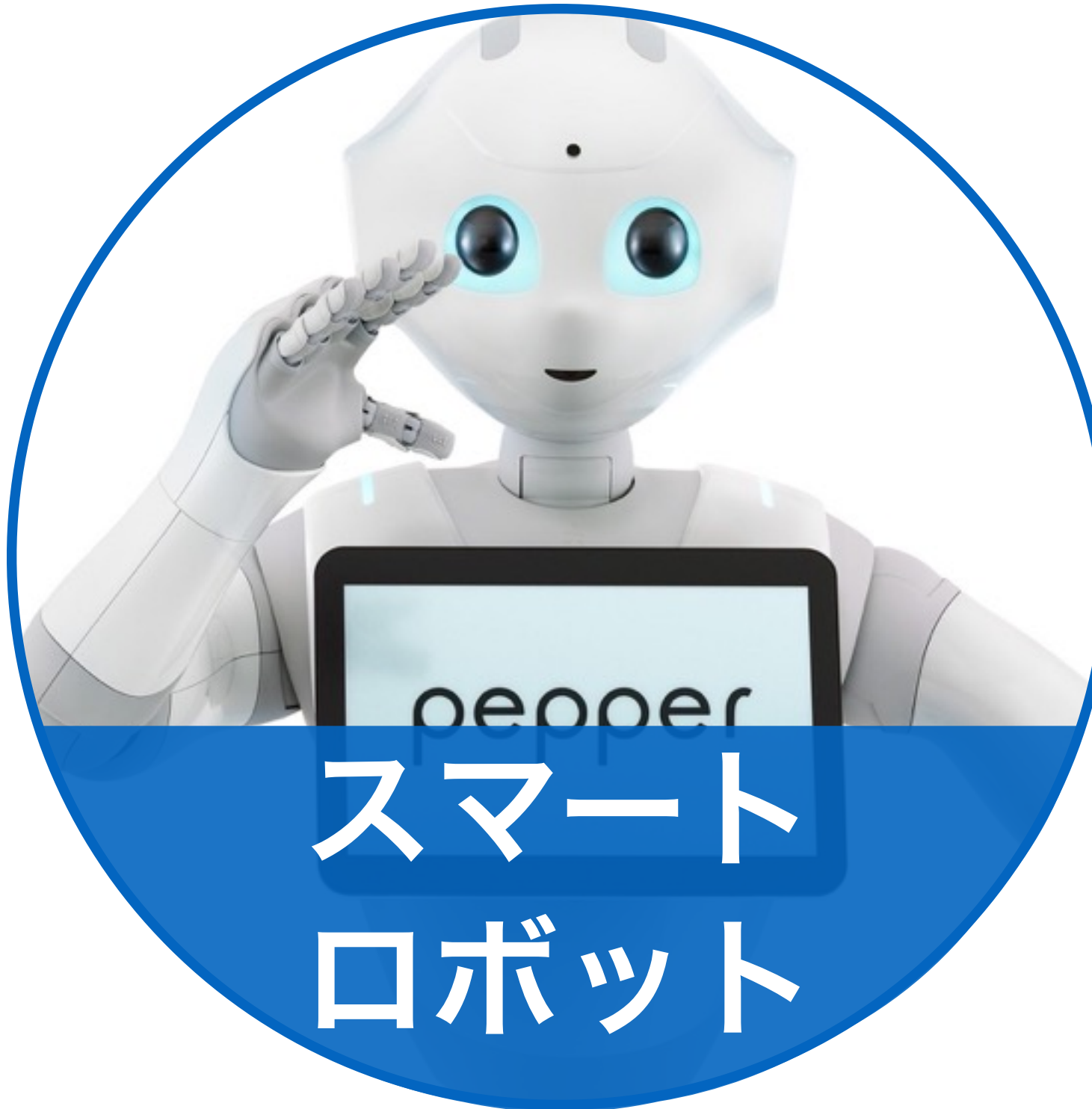
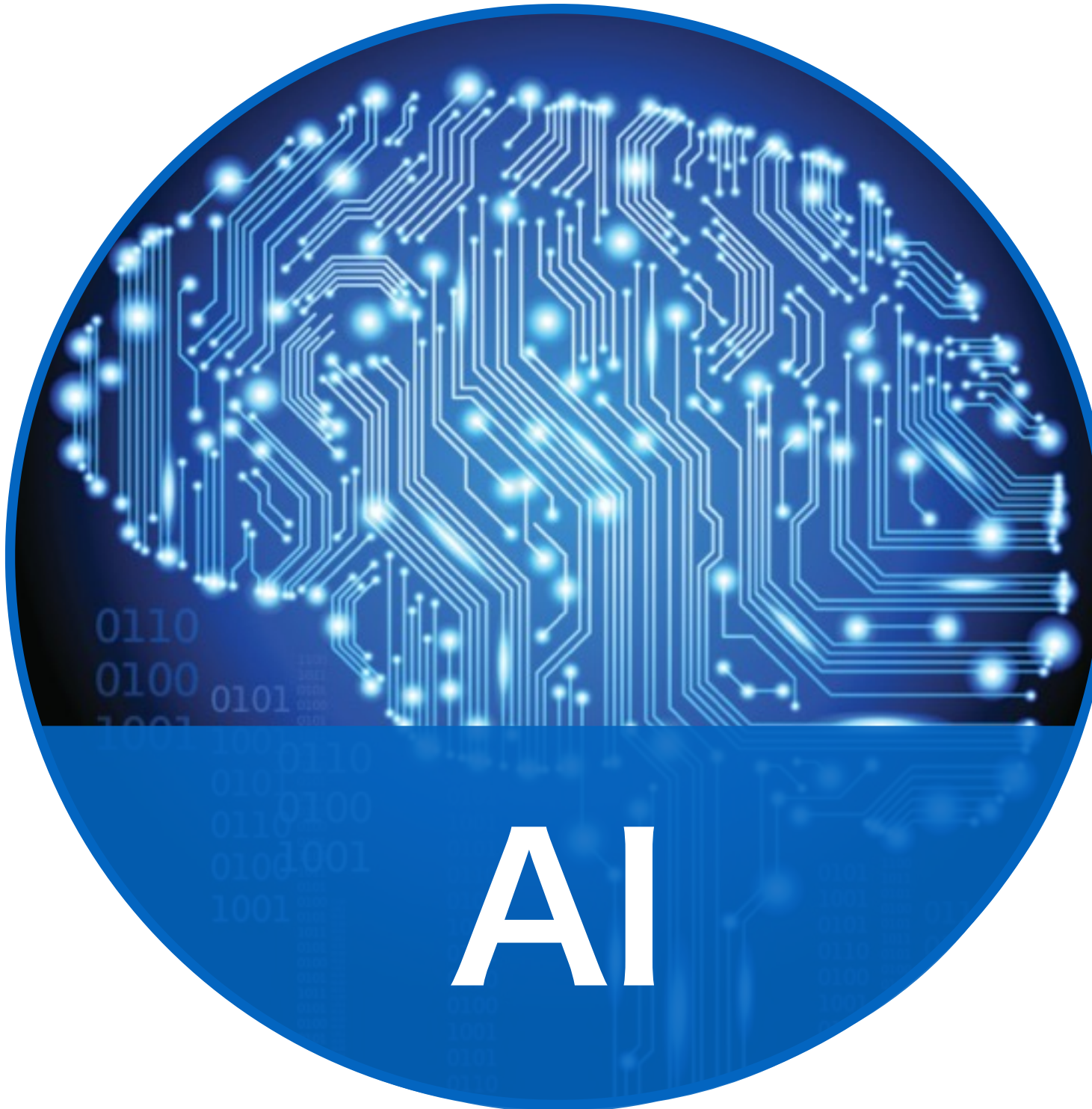
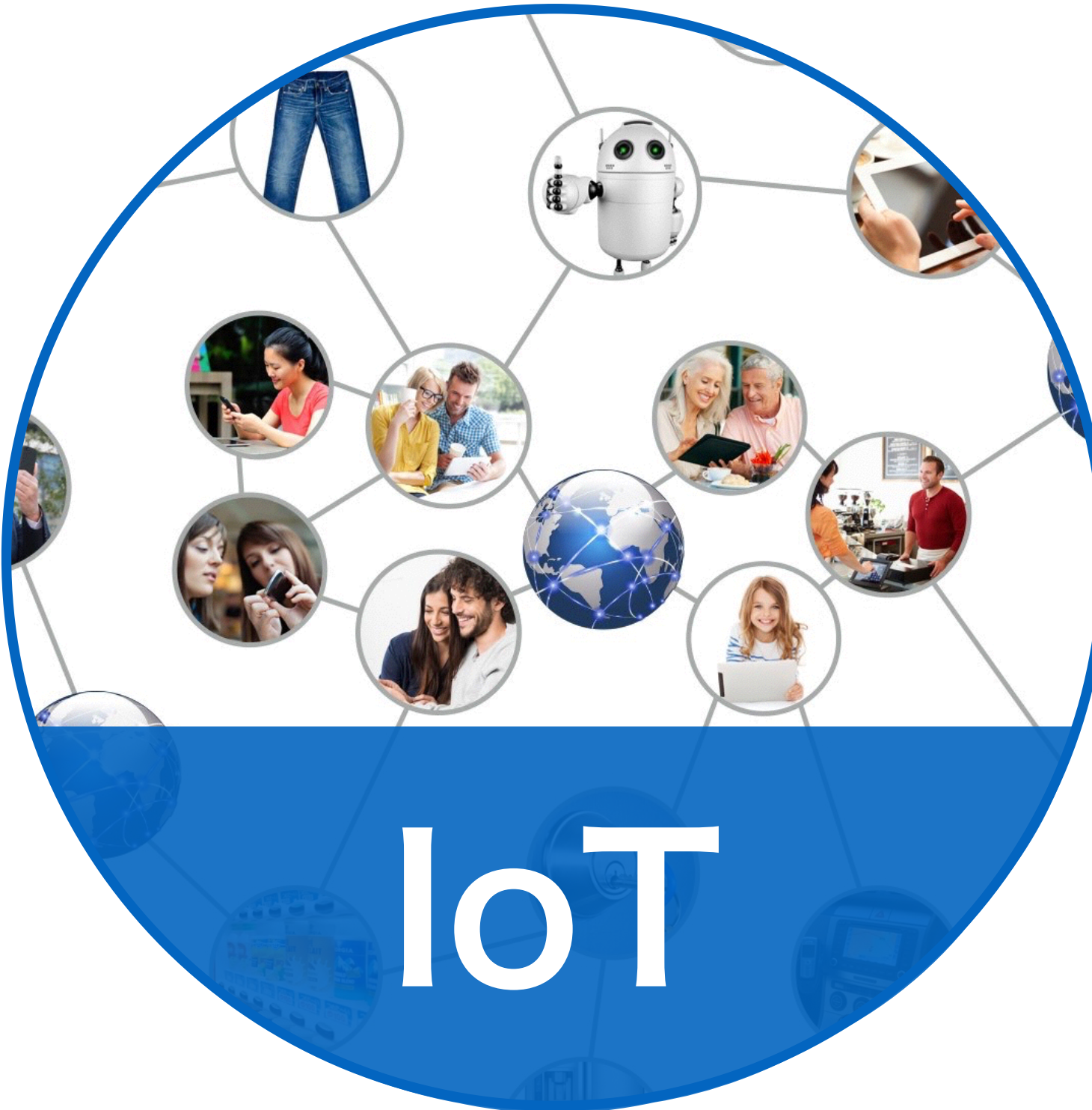
1,000台

7月31日 10時から

申込開始



成長戦略



最新テクノロジーとビジネスモデルの融合

企業成長の鍵は情報革命

情報武装

×

成長戦略

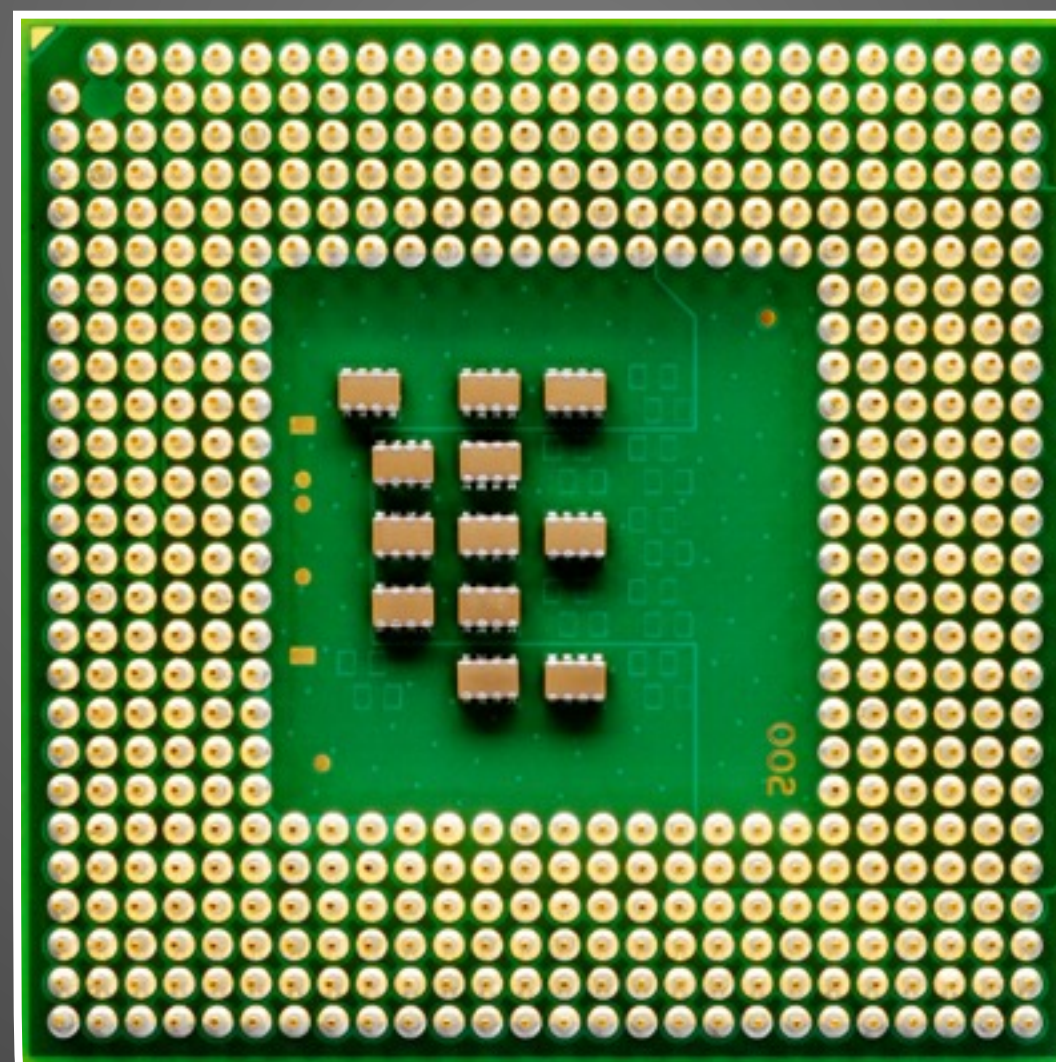
しかし

情報革命がもたらすものは
企業の成長だけではない

Singularity

技術的特異点

コンピュータが人類を超える日



我々の未来は？

進化か？





破滅か？

＝ SoftBank

人々を幸せにする情報革命の実現



言葉の壁がない世界

An aerial, high-angle photograph of a multi-lane asphalt road. The road is divided by a central white line. On the left side, there are three lanes with white directional arrows pointing forward. On the right side, there are two lanes with white directional arrows pointing forward. The road is filled with traffic, including a white taxi, a black car, and a white van. The cars are blurred, indicating motion. In the foreground, a large white text overlay reads "交通事故のない世界" (A world without traffic accidents). The background shows a sidewalk with trees, a fence, and some orange traffic cones.

交通事故のない世界



資源溢れる豊かな世界



いつまでも愛しあえる世界

情報革命は始まったばかり

情報革命で人々を幸せに

The image features a background of Earth from space, with a bright sun rising over the horizon. The SoftBank logo, consisting of two horizontal white bars, is positioned to the left of the company name. The text "SoftBank" is written in a white, serif font.

SoftBank

免責事項

本資料に記載されている計画、見通し、戦略およびその他の歴史的事実でないものは、作成時点において入手可能な情報に基づく将来に関する見通しであり、さまざまナリスクおよび不確実性が内在しています。

実際の業績は経営環境の変動などにより、これら見通しと大きく異なる可能性があります。

また、本資料に記載されている当社および当社グループ以外の企業などにかかわる情報は、公開情報などから引用したものであり、情報の正確性などについて保証するものではありません。